

Bluetooth® BlueLED 静音マウス

M-BT16BBS シリーズ ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム Bluetooth® BlueLED 静音マウス「M-BT16BBS」シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルでは「M-BT16BBS」シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※ このマニュアルでは一部の表記を除いて「M-BT16BBS」シリーズを「本製品」と表記しています。

安全にお使いいただくために

■絵表示の意味

警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

してはいいないことを示します。

しなければならいことを示します。

注意していただきたいことを記載しています。

「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

警告
本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、本製品から電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

注意
本製品が発熱している、電がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、接続機器を終了させ、火傷しないように発熱していないことを十分確認したあとで、本製品から電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

本製品を落としたり、ぶついたりしないでください。
万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にして、マウスから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。

■電池について

注意
● 本製品には単 4 形アルカリ乾電池、単 4 形マンガン乾電池、または単 4 形ニッケル水素 2 次電池を使用してください。
● 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能で、電波方式には FH-SS 方式を採用し、干渉距離は 10m です。
2.4GHz 帯は、医療機器や Bluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。
● 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。
● 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。
※ 「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

警告
● 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
● 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器（例えばペースメーカー）などに影響を及ぼす恐れがあります。
● 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式マウスを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にマウス本体の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。
※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

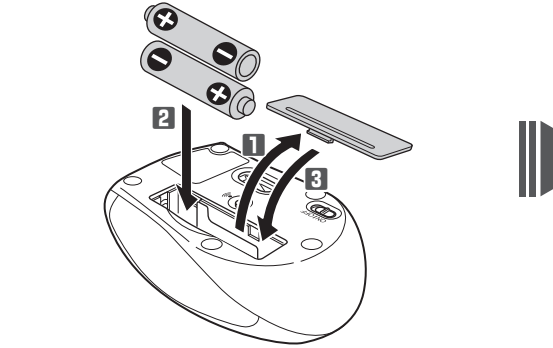
- マウス本体.....1 個
- 動作確認用単 4 形アルカリ乾電池.....2 本
- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです).....1 部

本製品を次のようなところには置かないでください。
● 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ
● 暖房器具の周辺など高温になるところ
● 多湿なところ、結露をおこすところ
● 平坦でないところ、振動が発生するところ
● マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
● ほこりの多いところ

● パソコン、ゲーム機用のマウス以外の用途には使用しないでください。
● 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
● ガラスなどの透明な場所や鏡など強く反射をする場所で使用すると、光学式センサーが正しく機能せず、マウスカーソルの動きが不安定になります。
● 本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

マウスの使用方法

Step 1 電池を入れる

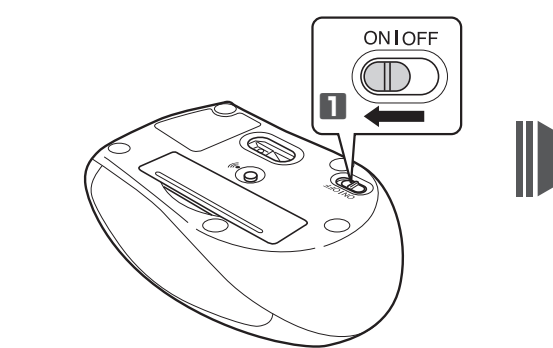


- 1 電池カバーを取り外します。
- 2 電池取り出しシートの記載に合わせて電池を入れます。
電池取り出しシートが電池の下になるように入れてください。
 - 種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。
 - 電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。

3 電池カバーを元通りに取り付けます。

電池を交換するときは電池取り出しシートをひっぱって電池を取り出し、新しい電池に交換します。

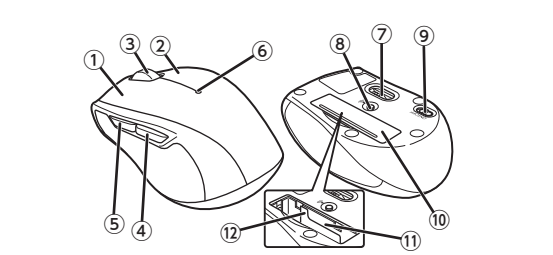
Step 2 電源をオンにする



- 1 電源スイッチを ON の位置にスライドさせます。
電池残量表示ランプが一定時間赤色に点灯します。
※電池残量が少ないときは、一定時間赤色に点滅します。

マウスの省電力モードについて
電池の消耗を抑えるため、電源スイッチが ON の状態で操作せず一定時間経過すると、マウスが自動的に省電力モードに移行します。マウスを動かすと省電力モードから復帰します。
※省電力モードから復帰後 2 ～ 3 秒間はマウス操作が不安定になる場合があります。

各部の名称とはたらき



- ⑥ペーシングランプ / 電池残量表示ランプ
 - ペーシング待機状態の時、ホイールの周囲が赤色で点滅します。
 - 電源を入(ON)にしたときに、ホイールの周囲が一定時間赤色で点灯します。使用中に電池残量が少なくなると、赤色で点滅します。
- ⑦光学式センサー
マウス本体に電源が入ると青色で点灯します。マウス本体を動かしたときに、このセンサーによってマウスの動きが検知されます。
※ センサーの光を直接見ると目を痛めることがありますので注意してください。
- ⑧ペーシングボタン
パソコンの Bluetooth® モジュールまたは Bluetooth® アダプターとのペーシングに使用します。
- ⑨電源スイッチ
マウス本体の電源を入(ON) / 切(OFF)します。
オンにする ON/OFF オフにする ON/OFF
- ⑩電池カバー
このカバーを取り外して、電池を入れます。
- ⑪電池収納部
電池を収納します。
- ⑫電池取り出しシート
電池を電池収納部から取り出すときに使います。



Macintosh で「進む」ボタン / 「戻る」ボタンを使用するためには、弊社 Web サイトよりエレコム マウスアシスタント Macintosh 版入手して、インストールする必要があります。
▶「ボタン割り当て機能や高速スクロールを使用する」(裏面)

Step 3 パソコンとペアリングする

- ペアリングとは、Bluetooth® 機器同士(ここでは本製品とパソコン)をお互いに登録し、登録された機器との接続を許可する操作のことです。
- ここでは Windows®, Macintosh 標準の Bluetooth® 機能を使用する場合について説明します。お使いのパソコンや Bluetooth® アダプターによっては独自の Bluetooth® 機能を使用する場合があります。その場合はそれぞれの取扱説明書をお読みください。
- ペアリングが完了するまでのパソコン操作は、今までお使いのマウスまたはタッチパッドで行ってください

Windows® 8.1、Windows® RT 8.1 の場合

1 スタート画面でチャームを表示させ、[設定]→[PC 設定の変更]→[PC とデバイス]をクリックし、[Bluetooth]を選択します。
または、通知領域にあるアイコン(1)を右クリックし、「デバイスの追加」をクリックします。
[Bluetooth デバイスの管理]画面が表示されます。
通知領域に(2)が表示されている場合は、(2)を右クリックし、「Bluetooth デバイスの追加」をクリックします。

2 [Bluetooth デバイスの管理]画面で、先の尖ったものを使用して本製品底面のペーシングボタンを 2 ～ 3 秒押し、離します。

ペアリングモードになり、ペーシングランプが赤色で点滅します。

3 [ELECOM BlueLED Mouse]を選択して、[ペアリング]をクリックします。

本製品のペアリングを開始します。

4 ペーシングランプが消灯し、ペアリングが終了します。
[Bluetooth デバイスの管理]画面に[ELECOM BlueLED Mouse]が追加されます。

これでマウスを利用できます。
▶弊社 Web サイトより「エレコム マウスアシスタント」をダウンロードしてインストールすると、ボタン割り当てができるようになったり、高速スクロール機能が使用できるようになります。
「ボタン割り当て機能や高速スクロールを使用する」(裏面)にお進みください。

Windows® 7、Windows Vista® の場合

※ 画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

1 通知領域にある(1)をクリックして Bluetooth® アイコン(2)を右クリックし、「デバイスの追加」をクリックします。
デバイスの追加画面が表示されます。

2 先の尖ったものを使用して本製品のペーシングボタンを 2 ～ 3 秒押し、離します。

ペアリングモードになり、ペーシングランプが赤色で点滅します。

3 [ELECOM BlueLED Mouse]をクリックし、[ペアリング]をクリックします。
本製品の登録を開始します。

4 [進む]をクリックします。

5 ペーシングランプが消灯し、ペアリングが終了します。

「Bluetooth デバイス」画面に[ELECOM BlueLED Mouse]が追加されます。

これでマウスを利用できます。
▶弊社 Web サイトより「エレコムマウスアシスタント」をダウンロードしてインストールすると、ボタン割り当てができるようになったり、高速スクロール機能が使用できるようになります。
「ボタン割り当て機能や高速スクロールを使用する」(裏面)にお進みください。

Macintosh の場合

1 Bluetooth® メニューから「Bluetooth® 環境設定を開く...」をクリックします。
[Bluetooth]が表示されます。

2 Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で [Bluetooth] をクリックします。

3 [ELECOM BlueLED Mouse]をクリックし、[ペアリング]をクリックします。
本製品の登録を開始します。

4 ペーシングランプが消灯し、[ELECOM BlueLED Mouse]が「接続済み」になると、ペアリングが完了します。
画面に「接続されました」と表示されます。

これでマウスを利用できます。
▶弊社 Web サイトより「エレコム マウスアシスタント」をダウンロードしてインストールすると、ボタン割り当てができるようになったり、高速スクロール機能が使用できるようになります。また、Macintosh で「進む」ボタン / 「戻る」ボタンが使用できるようになります。
「ボタン割り当て機能や高速スクロールを使用する」(裏面)にお進みください。

ボタン割り当て機能や高速スクロールを使用する

ボタン割り当て機能や高速スクロールを使用するには、エレコム マウスアシスタントをインストールする必要があります。エレコム マウスアシスタントは、マウスをより有効に使用するためのソフトウェアです。エレコム マウスアシスタントを使うと、特別なボタンや機能に対して、ユーザーが好きな機能を設定することで、自分好みの操作を行うことができます。

エレコム マウスアシスタントの特徴

① ボタンへの機能割り当て

ボタンへ機能を割り当てることが可能です。3 つまで組み合わせが可能な任意のキーを割り当てすることもできますので、アプリケーションにより異なるショートカットキーも自由に割り当てることができます。

② プロファイル自動切替

設定した割り当て機能をプロファイル毎に保存でき、それぞれのプロファイルを使用するプログラムに割り当てることができます。ワードにはワード専用のプロファイル、エクセルにはエクセル用のプロファイルなど、操作するプログラムに応じて、使用するプロファイルが自動的に切り替わります。

③ 高速スクロール

エクセルやPDF 文書など、縦方向に長いデータの場合、ホイールを何回も回転させるのは一苦労です。高速スクロールを使うと、スクロールを自動で行ってくれるので、非常に便利です。

④ ジェスチャー機能

マウスの動きに対して機能を割り当てることができます。マウスの上下左右の動きの組み合わせでジェスチャーを構成します。連続で4段階までの組み合わせが可能です。合計約160通りのジェスチャーを使用することができます。しかも、プロファイル毎に別々のジェスチャーを登録できるので、その組み合わせ数はさらに倍増します。

エレコム マウスアシスタントを入手する

エレコム マウスアシスタントを入手するには下記弊社 Web サイトにアクセスし、最新版ドライバをダウンロードしてください。
<http://www.elecom.co.jp/support/download/peripheral/mouse/assistant/>

※ Windows® RT 8.1 は、エレコムマウスアシスタントに対応していません。

エレコム マウスアシスタント Windows® 版をインストールする

① インストールする前に・・・

- 本製品をパソコンとペアリングしておいてください。詳細は、「[Step3 パソコンとペアリングする]」(表面)を参照してください。
- 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
- すべての Windows® プログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

※ 以降のインストールプログラムの画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

1 ダウンロードした [mouse_driver_XXXX (exe)] をダブルクリックします。

※ ドライバーのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。

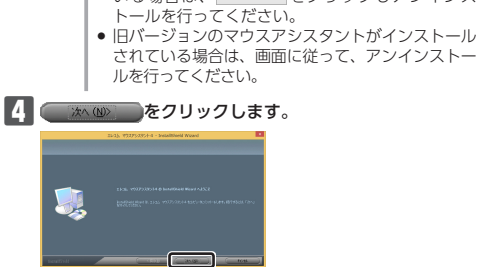
2 インストーラが起動します。

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、「はい」または「続行」をクリックします。

3 OK をクリックします。

- 他マウスユーティリティがインストールされている場合は、「キャンセル」をクリックしアンインストールを行ってください。
- 旧バージョンのマウスアシスタントがインストールされている場合は、画面に従って、アンインストールを行ってください。

4 次へ> をクリックします。



5 Windows® 8 以降をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボタンで選択して、「次へ>」をクリックします。



6 次へ> をクリックします。



7 OK をクリックします。

インストールを開始します。

8 OK をクリックします。

インストールが完了したら、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」をチェックして、「完了」をクリックします。

9 インストールが終了したら、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」をチェックして、「完了」をクリックします。

再起動後、マウスの設定ができます。タスクトレイまたは通知領域のアイコンを右クリックして「設定画面を開く」をクリックします。

※ Windows® 8.1、Windows® 7 で通知領域にアイコンが表示されている場合は、「設定画面を開く」をクリックしてアイコンを右クリックし、「設定画面を開く」をクリックします。

※ 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

エレコム マウスアシスタント Windows® 版のインストール

エレコム マウスアシスタント Windows® 版のインストールは完了です。

- 再起動後、マウスの設定ができます。タスクトレイまたは通知領域のアイコンを右クリックして「設定画面を開く」をクリックします。
- Windows® 8.1、Windows® 7 で通知領域にアイコンが表示されている場合は、「設定画面を開く」をクリックしてアイコンを右クリックし、「設定画面を開く」をクリックします。
- 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

エレコム マウスアシスタント Macintosh 版をインストールする

① インストールする前に・・・

- 本製品をパソコンとペアリングしておいてください。詳細は、「[Step3 パソコンとペアリングする]」(表面)を参照してください。
- 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
- すべてのプログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

1 ダウンロードした [ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.dmg] をダブルクリックします。

デスクトップにディスプレイイメージがマウントされ、ウィンドウが表示されます。
※ ドライバのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。

2 [ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x] をダブルクリックします。



インストーラが起動します。

① 「ELECOM_Mouse_Installer_xxxx」は開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合



- 下記手順でインストールを続けてください。
1. 「OK」を押してメッセージを閉じます。
 2. 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を、キーボードの [Control] キーを押しながらクリックし、「開く」を選択します。
 3. 警告メッセージが出たら 「開く」を選択します。

3 続ける をクリックします。



旧バージョンのマウスアシスタントがインストールされている場合は、「キャンセル」をクリックしアンインストールを行ってください。

4 続ける をクリックします。

本製品の電源、接続機器の Bluetooth® 機能または Bluetooth® アダプターが ON になっていることを確認してください。

● 本製品と接続機器が正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況を確認してください。

5 インストール をクリックします。

管理者のユーザー名とパスワードを入力して、インストールをクリックします。

7 インストールを続ける をクリックします。

ファイルのコピーが始まります。

8 インストールが終了したら、再起動 をクリックして、Macintosh を再起動します。

再起動後、マウスの設定ができます。Dock に登録されているアイコンをクリックすると、ユーティリティが起動します。(インストールしたユーザーのみ Dock にアイコンが登録されています。インストールしたユーザーでない場合は、「移動」→「ユーティリティ」内の「ELECOM_Mouse_Util」をダブルクリックします。)

● 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

9 インストールを続ける をクリックします。

再起動後、マウスの設定ができます。Dock に登録されているアイコンをクリックすると、ユーティリティが起動します。(インストールしたユーザーのみ Dock にアイコンが登録されています。インストールしたユーザーでない場合は、「移動」→「ユーティリティ」内の「ELECOM_Mouse_Util」をダブルクリックします。)

● 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

10 インストールが終了したら、再起動 をクリックして、Macintosh を再起動します。

再起動後、マウスの設定ができます。Dock に登録されているアイコンをクリックすると、ユーティリティが起動します。(インストールしたユーザーのみ Dock にアイコンが登録されています。インストールしたユーザーでない場合は、「移動」→「ユーティリティ」内の「ELECOM_Mouse_Util」をダブルクリックします。)

● 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

11 インストールが終了したら、再起動 をクリックして、Macintosh を再起動します。

再起動後、マウスの設定ができます。Dock に登録されているアイコンをクリックすると、ユーティリティが起動します。(インストールしたユーザーのみ Dock にアイコンが登録されています。インストールしたユーザーでない場合は、「移動」→「ユーティリティ」内の「ELECOM_Mouse_Util」をダブルクリックします。)

● 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

トラブルシューティング

困ったときは ...

設定や操作などで困ったときは、下記 URL または右の QR コードの URL へアクセスしてください。弊社サポートページから、お役に立つ情報をご覧くださいいただけます。

<http://www.elecom.co.jp/rd/esup/015.html>

正常に動作しないとき

■ マウスを動かしても画面上のマウスポインターが動かない、動作が不安定

- 本製品の電源、接続機器の Bluetooth® 機能または Bluetooth® アダプターが ON になっていることを確認してください。
- 本製品と接続機器が正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況を確認してください。
- ペアリング中はペアリングランプが赤色で点滅します。
- パソコンの Bluetooth® 機能および Bluetooth® アダプターについては、それぞれの取扱説明書をお読みください。または、製造メーカーにお問い合わせください。

→ パソコンとマウス本体の距離が離れすぎているか、パソコンが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。

本製品の動作範囲は、パソコンとマウス本体が半径 10m 以内です。使用環境によっては、約 10m の範囲内でもマウスが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、マウスをパソコンに近づけてください。

→ Bluetooth 光学式センサーは、光が完全に透過するガラス面や完全にフラットな面の上ではトラッキング能力が低下する場合があります。BlueLED 光学式マウスに対応したマウスパッドの上で本製品を使用してください。

→ スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、マウスの動作が安定するところまでパソコンをマウスに近づけてください。

→ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャネルを変更してください。

→ 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。[Step1 電池を入れる] (表面) を参照し、早めに新しい電池に交換してください。

● 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消費していることがあります。

● 電池の残量が少なくなると、電池残量表示ランプが赤色で点滅します。

※ マウスを使用しないときは電源を切っておく、電池を節約できます。

→ ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバーと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバーを削除する必要があります。ただし、ドライバーを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

● 再起動後、マウスの設定ができます。Dock に登録されているアイコンをクリックすると、ユーティリティが起動します。(インストールしたユーザーのみ Dock にアイコンが登録されています。インストールしたユーザーでない場合は、「移動」→「ユーティリティ」内の「ELECOM_Mouse_Util」をダブルクリックします。)

● 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

■ Macintosh の場合

1 「システム環境設定」の「マウス」をクリックします。「マウス」設定画面が起動します。

2 「軌跡の速さ」の-slider を使ってポインターの速度を調整します。

3 「スクロールの方向」：ナチュラルのチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

2 「ホイール」タブを選択します。

3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の「行数スクロールする」の数値を変更します。

エレコム マウスアシスタント Windows® 版のアンインストール方法

エレコム マウスアシスタント Windows® 版を再インストールする場合は、いったんエレコム マウスアシスタント Windows® 版をアンインストールしてください。

- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
- すべての Windows® プログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

1 Windows® 8.1 の場合は、画面左下のスタートボタンを右クリックして「コントロールパネル」をクリックします。Windows 7、Windows Vista の場合は、スタートメニューから「コントロールパネル」を選択します。

2 「プログラム」の「プログラムのアンインストール」をクリックします。



ポインターの移動速度を調整する

マウスポインターの移動速度が速かったり遅かったりするときには次の手順で調整してください。

■ Windows® の場合

1 「マウス」のプロパティを表示します。

● Windows® 8.1、Windows® RT 8.1 の場合
1. 画面左下のスタートボタンを右クリックし、「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」の順に選択し、「デバイスとプリンター」内の「マウス」をクリックします。

● Windows® 7 の場合
1. 「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」の順に選択し、「デバイスとプリンター」内の「マウス」をクリックします。

● Windows Vista® の場合
1. 「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」を選択し、「ハードウェアとサウンド」内の「マウス」をクリックします。

2 「ポインター オプション」タブを選択します。

3 「ポインターの速度を選択する」の slider バーでマウスポインターの移動速度を調整します。

4 「軌跡の速さ」の slider を使ってポインターの速度を調整します。

5 「スクロールの方向」：ナチュラルのチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

2 「ホイール」タブを選択します。

3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の「行数スクロールする」の数値を変更します。

4 「軌跡の速さ」の slider を使ってポインターの速度を調整します。

5 「スクロールの方向」：ナチュラルのチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

2 「ホイール」タブを選択します。

3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の「行数スクロールする」の数値を変更します。

4 「軌跡の速さ」の slider を使ってポインターの速度を調整します。

5 「スクロールの方向」：ナチュラルのチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

2 「ホイール」タブを選択します。

3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の「行数スクロールする」の数値を変更します。

4 「軌跡の速さ」の slider を使ってポインターの速度を調整します。

5 「スクロールの方向」：ナチュラルのチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

2 「ホイール」タブを選択します。

3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の「行数スクロールする」の数値を変更します。

4 「軌跡の速さ」の slider を使ってポインターの速度を調整します。

5 「スクロールの方向」：ナチュラルのチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

2 「ホイール」タブを選択します。

3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の「行数スクロールする」の数値を変更します。

4 「軌跡の速さ」の slider を使ってポインターの速度を調整します。

5 「スクロールの方向」：ナチュラルのチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

2 「ホイール」タブを選択します。

3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の「行数スクロールする」の数値を変更します。

4 「軌跡の速さ」の slider を使ってポインターの速度を調整します。

5 「スクロールの方向」：ナチュラルのチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

2 「ホイール」タブを選択します。

3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の「行数スクロールする」の数値を変更します。

4 「軌跡の速さ」の slider を使ってポインターの速度を調整します。

5 「スクロールの方向」：ナチュラルのチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

2 「ホイール」タブを選択します。

3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の「行数スクロールする」の数値を変更します。

4 「軌跡の速さ」の slider を使ってポインターの速度を調整します。

5 「スクロールの方向」：ナチュラルのチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

2 「ホイール」タブを選択します。

3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の「行数スクロールする」の数値を変更します。

4 「軌跡の速さ」の slider を使ってポインターの速度を調整します。

5 「スクロールの方向」：ナチュラルのチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

2 「ホイール」タブを選択します。

3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の「行数スクロールする」の数値を変更します。

4 「軌跡の速さ」の slider を使ってポインターの速度を調整します。

5 「スクロールの方向」：ナチュラルのチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

2 「ホイール」タブを選択します。

3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の「行数スクロールする」の数値を変更します。

4 「軌跡の速さ」の slider を使ってポインターの速度を調整します。

5 「スクロールの方向」：ナチュラルのチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

2 「ホイール」タブを選択します。

3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の「行数スクロールする」の数値を変更します。

4 「軌跡の速さ」の slider を使ってポインターの速度を調整します。

5 「スクロールの方向」：ナチュラルのチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

2 「ホイール」タブを選択します。

3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の「行数スクロールする」の数値を変更します。

4 「軌跡の速さ」の slider を使ってポインターの速度を調整します。

5 「スクロールの方向」：ナチュラルのチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

2 「ホイール」タブを選択します。

3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の「行数スクロールする」の数値を変更します。

4 「軌跡の速さ」の slider を使ってポインターの速度を調整します。

5 「スクロールの方向」：ナチュラルのチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

2 「ホイール」タブを選択します。

3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の「行数スクロールする」の数値を変更します。

4 「軌跡の速さ」の slider を使ってポインターの速度を調整します。

5 「スクロールの方向」：ナチュラルのチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

2 「ホイール」タブを選択します。

3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の「行数スクロールする」の数値を変更します。

4 「軌跡の速さ」の slider を使ってポインターの速度を調整します。

5 「スクロールの方向」：ナチュラルのチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

2 「ホイール」タブを選択します。

3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の「行数スクロールする」の数値を変更します。